平成30年度認知症キャラバン・メイト養成講座プログラム

①平成30年12月12日（水） 大月市民会館 3階 講堂
②平成31年1月23日（水） ホテルクラウンパレス甲府 2階 大宴会場「鳳凰の間」
研修時間：9時30分～16時50分 （受付：9時～）

時間	内容	目的	講師等	テキストの該当章
9:30～10:00 （30分）	Ⅰオリエンテーション 1 研修主催自治体のｷｬﾗﾊﾞﾝ事業の取り組みについて 2 キャンペーンDVD（15分） 3 認知症サポーターキャラバンとは 4 研修のねらい	①キャラバン、事業展開の趣旨を理解する。 ②自治体としての事業の位置づけの理解徹底。	事務局	序章
10:00～12:00 （120分）	Ⅱ認知症サポーターに伝えたいこと 〇認知症を理解する 認知症とはどういうものか 認知症の症状 中核症状 行動・心理症状とその支援 認知症の診断・治療 認知症予防についての考え方 認知症の人と接するときの心がまえ 認知症介護をしている人の気持ちを理解する	①認知症サポーター養成講座でサポーターに伝える内容について学習する。 ②認知症とはどういう病気なのか、認知症の人や介護をしている人をどう支援したらよいのかを理解する。	山梨県立大学 認定看護師教育課程 教員 狩野英美	第1章
12:00～13:00 （60分）	昼食休憩	－	－	－
13:00～13:25 （25分）	Ⅲ 認知症サポーター養成講座の運営方法 1 認知症の人を地域で支える <u>グループワーク①</u> こんなとき、どこにつなげたらいいか考えてみよう 〇地域ケアシステムで支える SOS便利帳をつくろう 地域包括支援センター、 地域の社会資源をおさえる	①認知症の人を地域で支える視点。 ②認知症の人の助けになる地域の社会資源やネットワークをおさえる。	進行：事務局（両日とも） ファシリテーター： 【郡内会場】 平成30年12月12日（水） 郡内地域市町村職員協力者 【国中会場】 平成31年1月23日（水） 国中地域市町村職員協力者	第3章
13:25～13:45 （20分）	2 キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際 〇各地のサポーター講座の様子 〇サポーターの活動事例	全国各地の講座の模様をスライドで紹介。（住民、職域、学校） サポーターによる活動例等を紹介。		第2章 ・ 第4章
13:45～16:15 （150分）	〇サポーター養成講座の企画・運営ポイント <u>グループワーク②</u> 講座の展開に協力してもらえそうな機関等はどこだろう …講座の開催先を考える	①キャラバン・メイトの役割の理解とサポーター養成講座の対象者の検討。 ②サポーター養成講座を展開するうえで協力してもらう機関の洗い出し。 ③グループワーク②③の中で、認知症サポーターとしてできること（第2章該当）を押さえる。		
	<u>グループワーク③</u> 受講者に合わせたカリキュラムをつくってみよう	①サポーター養成講座の運営方法を確認する。 ②サポーター養成講座の企画や講座のポイントについて理解する。 ③サポーター養成講座受講対象者別カリキュラムの作成。		
16:15～16:30 （15分）	質疑応答			
16:30～16:50 （20分）	Ⅳ 事務連絡 キャラバン・メイトの登録について アンケート回収 オレンジリング・修了証 授与		事務局	

※休憩時間を適宜はさむ
※状況に応じて時間の割り振りに変更あり